

平成30年度の相談・救済活動の実績について



平成30年度は、833の方から、延べ2,653件の相談が寄せられました。

相談内容の中身をさらに細かく見てみると・・・

子ども(1,497件)	大人(1,156件)
① 友人関係 252件(16.8%)	子どもと教師の関係 196件(17.0%)
② 学習・進路 198件(13.2%)	不登校 124件(10.7%)
③ 親子・兄弟関係 168件(11.2%)	養育・しつけ 110件(9.5%)
④ 精神不安 154件(10.3%)	親子・兄弟関係 82件(7.1%)
⑤ 子どもと教師の関係 59件(3.9%)	友人関係 65件(5.6%)

子どもは「友人関係」での悩みが一番多く、大人は「子どもと教師の関係」や「不登校」で多くの方が悩んでいることが分かります。隣のページでは具体的な相談について紹介しています。



子どもアシストセンターのことを知つてもらうために こんな活動をしています!

♪子どもたちに直接呼びかけます♪ あしすと子ども出前講座



子どもたちに、子どもアシストセンターを身近に感じてもらえるよう、「何でも相談できること」「秘密を守ること」などを紙の人形劇を使って紹介しています。

市内の各児童会館やミニ児童会館のご協力のもと、毎年およそ25ヶ所で講座を実施し、約1,200人の子どもたち(おもに小学校低学年～小学校中学年)が見に来てくれています。

♪大人向けの出前講座もあります♪ あしすと出前講座

家庭教育学級など、子どもに関わるさまざまな団体やグループを対象に、相談・救済スタッフが講師となり、子どもの悩みや課題について共に考え話し合います。子どもアシストセンターのHPから、申込書をダウンロードの上、お申し込みください。費用は無料です。

テーマ

- ①子どもの権利を守るってどんなこと?
- ②相談から見える「子どもたち」
- ③子どものSOS～子どもの声が聞こえますか?

